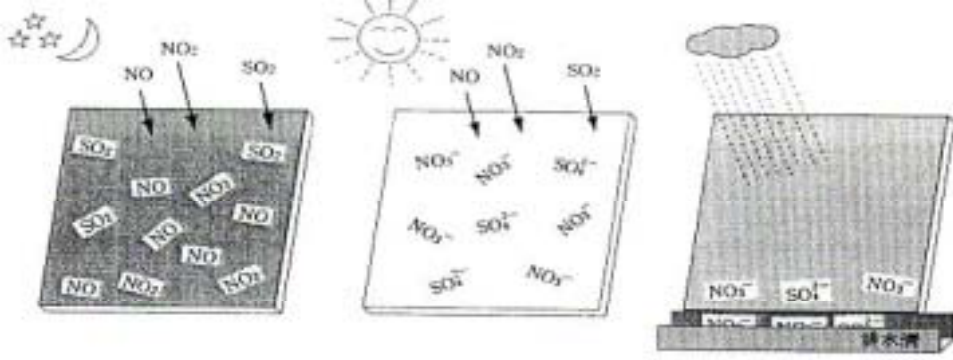


成果の実用化に関するお願い
 (販売先・共同開発等のパートナーについて)

受付番号： H10-366	主分類	建築・土木材料	副分類	複合材料	成膜
課題名：光触媒を用いた常温乾燥型大気浄化塗料					
(企業名) オキツモ株式会社					
(企業の主要な事業内容) 当社は、機能性塗料のメーカーであり、中でも耐熱塗料は他の追随を許さぬ製品となっている。また、従来から、塗料の様々な機能性を追求し技術開発を積極的に行っており、脱臭塗料や抗菌塗料、セルフクリーニング塗料など触媒作用を利用した塗料を開発してきた。					
(利用分野・用途) 高速道路遮音壁、ガードレール、舗装材料等の道路関連建材や道路沿線の建造物外壁等の建築材料表面に施工することにより、大都市域の局地的なNOxの高濃度汚染地域における大気浄化新建材として新規需要の発生が期待される。					
(特徴) 酸化チタン(TiO ₂)の光触媒作用を利用した、大気中のNOxを低減する常温乾燥型塗料である。本塗料を施工した建材は太陽光で機能するため、省エネルギー・省力的な大気浄化新建材となる。					
(従来技術・競合技術) 大気浄化材料として、焼付型塗料、フッ素樹脂シート、セメント硬化体があるが、何れも既存の建造物・構造物に適応する場合、施工上の問題点がある。常温乾燥型の塗料化により、現場施工が可能となる。					
(要望事項) 大気中のNOx低減を目的とする常温乾燥型塗料を開発しました。本塗料を塗布することにより、太陽光で機能する省エネルギー・省力的な大気浄化建材を創出することができます。道路関連建材製造企業の方の紹介を希望します。					
(新技術の概要)  <p>光触媒による屋外での太陽と雨を利用した大気浄化システム (竹内浩士：工業材料、1996年7月号から)</p>					